

震災手形損失補償公債法案外一件特別委員會會議事速記録第四號

(一三五)

昭和二年三月十四日(月曜日)午前十時三十五分開會

○委員長(伯爵林博太郎君) 是ヨリ特別委員會ヲ開會イタシマス

○石塚英藏君 二三ノ御尋ヲ致シタイノデアリマスガ、私ハ率直ニ御尋ヲ致シマスカラ、ドウカ御答モ率直ニ願ヒタイト思ヒマス、其方ガ分リ易イト思ヒマス一ツツニ分ケテ伺ヒマスカラシテ、ドウゾ其御積リニ願ヒタイ、第一ハ此日本銀行ノ損失ハ約八千万圓デアルト云フコトノ御答ガアリマシタノデアリマスガ、是ハ無論八千万圓ト固定シタモノデヤナクシテ、所謂「エラストイック」ナ伸縮自在モノデアラウト思ハレル、詰リ其動ク所ノ要素ハ、第一ハ其損失ノ標準ノ定メ方ト云フモノニ依ッテ動クモノデアラウト思フ、是ハマア此前ニモ御説明モアリマシタ如クニ、資本ヲ切捨テルトカ、配當ヲ減ズルトカ、積立金ヲ使用スルトカ、或ハ重役ノ資産ヲ提供スルトカ云フヤウナ色々ナコトガアリマシタガ、要スルニ身代限マデハ行カナイ、生キテ行クダケノ程度ニシテ、損失ト云フモノヲ定メルト云フヤウナ、御説明デアッタノデアリマスガ、此ヤリ方ニ付テモ自ラ寛嚴ノ手心ガソコニアッテ、其結果ハ大分ヤリ方ニ依ッテ違テ來ルダラウト思ヒマス、果シテサウ云フ風ニ解釋シテ宜イモノデアリマセウカ、如何デアリマセウカ、又政府ノ監督作用ニ依ッテモ多少此損失ト云フモノガ動クモノデナイカ知ラヌ、斯ウ云フ風ニモ解シテ居ルノデアリマス、ソレデ此損失ト云フモノノ異動ヲ及ボス所ノ要素ハ何ノデアル

カ、今申シタヤウナコト以外ニモ何カアリマスガ、其點ヲ伺ヒタイノデアリマス、ソレデ尙ホ此損失ノ動キ方ニ依ッテハ一億圓ノ限度ヲ越スコトモ或ハアルカモ知ラヌ、斯ウ云フ風ニ見テ宜シイカ、勿論、其限度ヲ越シタ場合ニハ、ソレハ日銀ノ負擔ト云フコトニナリマセウ、法律ノ關係カラサウ思ヒマスガ、兎ニ角、事實ニ於テハ一億圓ノ限度ヲ越スト云フ場合モアリ得ルモノデアルカドウカ、之ヲ第一ニ伺ヒタイ

○政府委員(松本清君) 過日、大藏大臣ガ日本銀行ノ損失ハ八千万圓位アルデアラウ、サウ云フコトニナルデアラウト云フコトヲ、見込ヲ申上ダタノデゴザイマシタガ、無論ソレハ申上迄モナク見込デゴザイマシテ、即チ九月三十日ニナリマセスト、確實ナル事實ハ分リマセマ譯デゴザイマスガ、要スルニ御話ノ通り、其場合ニ於キマスル損失ノ如何ト云フコトデアリマス、即チ損失ノ標準ノ定メ方モ影響スル所デゴザイマス、ソレデ損失ノ定メ方ノ標準ニ付キマシテハ、色々ノ場合ガ失張り銀行ニ付キマシテゴザイマスカラ、一概ニ一定ノ茲ニ原則ヲ豫メ定メテ置クト云フコトハムヅカシイカモ知レナイ、併シ是等ハ何レ損失補償ノ委員會、詰リ善後處理ノ委員會ニ於キマシテ、其標準ノ定メ方ナドモ決定シテ、ソコニ於テ何レ諮問サルコト、存ジマスルノデアリマスルガ、今日、私共ノ考ヘテ居リマスル所デハ、過日モ度々申上ダマシタ通り、其整理ヲ爲シマシテヤッテ行キマスル銀行ノ整理計畫ガ適當ナモノデアリマシテ、少クトモ積立金ノ金額ヲ崩シ、減資減

配モ其銀行ガ成立イタシマスルニハ極度ノ減資減配ヲ行ヒマシテ、ソレカラ且ツ整理後ニ於キマシテモ、自立シテ經營シテ行ケル見込ガ立ツヤウナ整理計畫ガ立ッテ居ルガ、第一ノ條件デアルト思ヒマス、サウ致シマセスト、整理計畫ガ立タナイ銀行ト云フコトニナリマス場合ト、整理計畫ノ立ッテ、是ナラバ行ケルト云フ見込ノ立ッテ得ル銀行トニ依ッテ、又此損失ノ見方ガ違ッテ來ルト思ヒマス、ソレカラ第二ノ條件トシマシテ、其整理計畫ニ依リマシテ總テノ債權者ニモ十分ナル政府ト同様ノ損失ヲ負フト云フ見込ガ立タナクテハイカヌト思ヒマス、ソレデ日本銀行ニ於キマシテモ失張り同様ノ割合デ損失ヲスル、サウシテ單ニ震災手形ノミナラズ、日本銀行ニ於テモ政府ガ震災手形ニ依ッテ損ヲスルダケノ程度ニ於テ、失張り日本銀行ノ殊ニ震災以外ノ貸出ニ於テモ負フト云フヤウナコトモ條件トシマシト思ヒマス、ソレカラ第三ノ條件トシマシテハ、是ハ最も私共重キヲ置イテ居リマスル條件ニ致シタイト思ヒマスルガ、ソレハ結局、此際其震災手形ノ一部損失ヲ認メルコトガ結局銀行ノ破産ニ陥ラシメテ、此際取ルヨリモ、此際一部ノ損失ヲ認メテ、サウシテ其整理計畫ヲ立タシメタ方ガ國庫ノ負擔ヲ少カラシムル、國庫ニ於テ其方ガ損ガ少ナイト云フ計畫ガ數字上ノ基礎ニ依ッテ立チマセネバナラヌト思ヒマス、其條件ヲ是非附シタイモノデアルト思ヒマス、先ヅ大體サウ云フ考デ目下居リマスノデゴザイマス、居リマスガ、是ハ其銀行ノ整理計畫ニ依ッテ多少移動シテ參ルダラウト思ヒマスガ、

ソレデ其銀行ガモウ整理計畫ヲ立ッテモ連モ駄目ダト云フヤウナ銀行モ中ニハアルト思ヒマス、サウ云フモノハ是ハ致方ナイモノデゴザイマシテ、損失ハ損失、全部損失ト致シマシテ法律上ノ破産手續ト云フ迄ハ行カナクトモ、却テソレハ法律ノ破産手續マデ行キマスコトガ國庫ニ却テ損失ノ場合ガアルト思ヒマスカラ、サウ云フ場合ハソコマデ行カナクトモ損失ヲ認メル場合モアルト思ヒマス、又此銀行ガスッカリ破産ニ破綻ト申シマスガ、休業ニ陥ラシメテ銀行ガ停止ヲスルト云フ場合ガアルダラウト思ヒマス、其銀行ガ支拂ヲ停止シタト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、又自ラ此震災手形ノ損失ヲ見ルノガ違ッテ來ヤウト思ヒマスノデス、サウ云フ場合デアリマススト云フト、外ノ預金者モ何レ整理計畫ニ依リマシテ預金ノ切捨ト云フコトガアルダラウト思ヒマス、モウ其銀行ハ外部ニ對シマシテモ休業ヲシテ、モウ行キツイタト云フヤウナコトガ明ニナク銀行デアリマスカラ、ドウシテモ預金者ニ向ッテモ整理計畫ヲ發表サレテ、整理計畫ヲ立ツベキ場合デアリマス、サウ云フ場合ニ於キマシテハ、預金者ノ預金モ切捨テネバナラヌト云フヤウナ場合デアリマス、左様ナ場合ハ、震災手形ノ損失モ失張り預金者並ニ同一ニ切捨テネバナラヌト思ヒマス、ソレデ其整理ノ狀況ニ依ッテ多少ハ違ッテ來ルト思ヒマスノデアリマスガ、要スルニ、其場合ニ於キマシテ、其損失回收不能ト認メマスルコトガ、結局、此際ハ銀行ノ破産ニ陥ラシメテ、取リマシヨリハ、國庫ニ於テモ其方ガ利益デア

ルト云フ計數上ノ基礎ヲ條件ト致シタイト
思フテ居ルノデゴザイマス、ソレカラ此一
億圓ハサウ云フ風デゴザイマスルカラシテ
或ハ越スカモ知レマセヌガ、先ヅ目下ノ所
デハ一億圓ハ越サナイ積リデゴザイマス
シテ、サウ云フ風ニ各銀行デ整理シテ参リマ
シテ、大體八千万圓位デ済ムデアラウト左
様ニ考ヘテ居リマス、或ハ一億圓近クニマ
デナルカモ知レマセヌガ、一億圓ヲ越スト
云フ場合ハナカラウト思ウテ居リマス

○石塚英藏君 一億圓ノ限度ヲ越スコトガ
アルカモ知レヌ、ト云フコトハ論理上ハ確
ニサウ言ヘルデセウガ、ソコハ越サヌヤウ
ニスル働キガアルカモ知レヌガ、論理上私
ハソコマデ行ク、サウ見テ宜シウゴザイマ
スカ……次ニ日本銀行ノ手許ニアル所ノ震
災手形ト云フモノハ九千七百万圓デア
ソレカラ一般銀行ノ手ニアル所ノモノガ一
億九百万圓、斯ウ云フコトハ此間承ハタ
ノデアリマスガ、是モ二ツナガラ固定的ノモ
ノデハナクシテ互ニ動ク、出入ノアルモノ
デアルト云フコトハ併セテ承ハテ居タノ
デアリマス、是ハ其互ニ出入ノアルト云フ
コトモ矢張り條件ニ依リテ、ドウ云フ場合
ニサウ云フ風ニ動キマスガ、其手形ヲ有テ
居ルモノノ各自ノ打算懷口合ノ關係等モア
リマセウガ、其他コノ日本銀行ニアル方
ノ震災手形ト、ソレカラ一般ノ者ニアル所
ノ震災手形ガ、出入ガ往タリ來タリスル
ト云フ其要素ガドウ云フ所デ動イテ來ルデ
アラウカ、ソレヲ承リタイ

○政府委員(松本脩君) 是ハ「スタンプ」手
形ヲ有テ居リマスル銀行ノ内部ノ資金ノ
遺線ノ狀況ニ依リマシテ、常ニ變化ガゴザ
イマスノデゴザイマス、ソレデ益暮ノ如キ
ハ資金ヲ要スル場合デゴザイマスカラ、日
本銀行ヘ持テ行テ割引イテ貰ヒマスル金

額ガ非常ニ多額ニ上ボリマスノデ、此數字
ガ非常ニ膨脹イタスノデゴザイマス、ソレニ
又モウツハ市中ノ「コール」トノ金利トノ
關係ガ餘程影響ヲ及ボシマス、日本銀行ノ
震災手形ノ割引利子申スモノハ、法定割
引歩合ニ依ルノデアリマスカラ、今日デゴザ
イマスレバ一錢七厘ト云フコトニナル、市
中ノ「コール」ハ或ハ一錢一厘トカ、二厘ト
カ云テ居リマス時ハ「コール」ヲ取テ、サ
ウシテ手許ニ資金ヲ調達シテ置ク方ガ利益
デゴザイマスルノデ、日本銀行ヘ持テ行カ
ナイデ、「コール」デ一時泳イデ行クト云フ
場合モゴザイマスルガ、併シ又市中カラ
「コール」ノ取レナイ場合、金融ノ非常ニ繁
忙ナ左様ナ場合ハ日本銀行ニ持テ参リマ
シテ、震災手形ノ資金ノ融通ヲ受ケル、斯
ウ云フコトニナツテ居リマスノデ、是ハ殆ド
毎日變化ガゴザイマス

○石塚英藏君 ソレカラ次ノ問題ハ、日本
銀行トシテハ損失ヲ成ルベク一億圓ノ範圍
内ニ止メヤウト云フコトヲ考ヘルノハ、是
ハ當然ナコトデアラウト思フ、而シテ又成
ルベク一億ニ近イ程度デ行キタイト云フ考
モ同時ニ起スモノデナイカ知ラヌ、斯ウ云
フ風ニ解釋シテ居リマスガ、サウ云フコト
ガアリマスガ、ソレカラ其又反對ニ政府ノ
方デハ成ルベク此一億圓ト云フモノヲ餘シ
テ、サウシテ餘力ヲ以テ一般民間ニアル所
ノ震災手形ノ整理ヲシタイ、斯ウ云フ御考
ガ國庫トシテハ自然オアリニナルデハナイ
カト斯ウ解釋シテ居ルノデアリマスガ、如
何デアリマセウカ、ソコデ此實際ハ日銀ノ
損失ガ、前ノ御尋ニアリマシタヤウニ一億
圓ヲ或ハ超過スルコトガアルカモ知レヌ、
論理上サウ云フコトガ出テ來ルカモ知レ
ヌ、其場合ハ日銀ノ責任ニナリマセウカ、
或ハ又反對ニ日銀ノ損失ト云フモノヲ補償

シテ餘力ガ十分ニ出來テ、サウシテ一般民
間ニアル所ノ手形ヲ整理スル方ニ非常ニ餘
計役立ツ、今日マデ御考ヘニナツテ居タ所、
以上ニ民間ニアル所ノ手形ノ整理ハ其爲ニ
出來ルト云フヤウナコトガ出テ來ルカトモ
思ヒマスガ、其邊下ウ云フ風ニ御考ヘニナ
テ居リマスカ

○政府委員(松本脩君) 日本銀行ハ其震災
手形ニ向テ「スタンプ」ヲ押シマシタ當時
ノ事情ハ過日モ申上ダマシタ通り、日本銀
行カラ各支店ニ向テノ是ハ人心ノ安定デ
アルカラ、成ルベク機宜ノ處置ヲ執レト言
テ達シテ出シマシタ位デアリマシテ、又政
府カラモ其指揮ヲ喧マシク言テヤリマシ
タヤウナ事情デゴザイマシテ、日本銀行ニ
於キマシテハ此手形ヲ例ヘバ損ニナル、或
ハ一億圓超過シヤシナイカト云フ心配ヲシ
テ、其當時ハ「スタンプ」ヲ押シタノデハゴ
ザイマセヌデシタ、其當時ハ隨分思ヒ切ッテ、
サウ云フ他日ノ損失ノアルヤウナコトハ考
ヘズニ「スタンプ」ヲ押シテ居リマス、而モ
當時ハ「コール」モ實ハ私ガ申シマスレバ、
ソシナニ損失ガ出テ來ルトハ實ハ私ハ思ウ
テ居リマセナカッタノデアリマス、立法者モ
サウ思ウテ居リマセヌデアリマシタ、大
抵、此信用デ行クノデナイカト云フヤウ
ナ、信用サヘアリサヘスレバ大抵ハ行クノ
デナイカト云フコトニ考ヘテ居タカト思
ヒマス、所ガ、マア在外斯ウ云フ風ニ財界
ノ回復ハ容易デナカッタノデアリマスガ、今
日ニナリマシテハ既ニ日本銀行ハ四億三千
万ノ「スタンプ」ヲ押シテ、ソレデ一億七千
萬圓ニナツテ居リマスガ、既ニ「スタンプ」ヲ
押シテ居リマス、其「スタンプ」ヲ押シテア
ルモノヲ日本銀行ヘ持テ参リマスレバ、德
義上日本銀行モドウモ斷ル譯ニハ參ラヌト
思フノデアリマス、今日トナリマシテハ、

自由ニ日本銀行ヘ行テ「スタンプ」ノ割引
ヲ受ケ得ル狀況デアルト思ヒマス、サウデ
アリマスルカラ、日本銀行ノ方デ一億圓以
上ニナリナイヤウニ加減スルトカ、或ハ政
府ノ方デ一億圓、成ルベク以内ニ少クスル
ヤウニ加減スルトカ云フヤウナコトハ今日
デハナイト思ウテ居リマス

○石塚英藏君 尙ホ其點ヲモウ一度伺ッテ
置キタイ、此損失ト云フモノハ實際ニ於テ
一億圓ヲ超過スルコトガアルカモ知レヌ、
又其反對ニズット少クテ済ムカモ知レヌ、
濟シタ時ニ其餘力ハ確ニ一般民間ノ手形ノ
整理ト云フモノニ役立ツト云フコトニ解釋
シテ宜イヤウニ、今ノ御説明デ聞コエマス
ガ、サウデスカ

○政府委員(松本脩君) 左様デゴザイマス
○石塚英藏君 損失補償ト云フコトト、善
後處理ト云フコトトハ是ハ不可分ノモノデハ
ナイト考ヘマスガ、二ツ全ク別物デ、分ケ
得ル所ノモノデアルト斯ウ考ヘテ居ルノデ
アリマスガ、ソレデ宜シウゴザイマスガ、
尤モ公債額ハ共通ニナツテ居リマスケレド
モ、此二ツノ處置ハ分ケ得ルモノ、別物ダ
ガ、偶々今度同時ニ現ハレテ來タケノ話デ
アツテ、事柄ハ二ツノモノデアアル、斯ウ云フ
風ニ解釋シテ居ルノデアリマスルガ、果シテ
ソレデ宜シウゴザイマセウカ、ソレカラ又
此損失補償ノ方ハ、既ニ大正十二年ノ震災
當時ヨリシテ緊急勅令ヲ以テ、日本銀行ノ
一億圓ヲ限ッテ、補償スルト云フコトニナ
テ、マア謂ハバ契約ノヤウニナツテ居ルカ
ラハマアドウシテモ動カスベカラザルモ
ノデ、ドウシテモ此方ハ處置ヲシナケレバ
ナラヌ、然ルニ善後處理ノ方ハ其當時實ハ
御考ニ……震災ノ當時御考ニナカッタヤウ
ニ思ハレルノデアリマスガ、或ハ又若シ御
考ガアツタスレバ、一億圓ノ損失、補償デ

以テ大體此手形ノ處理ハ付クモノトスウ云フ風ニ御考ヘニナク、デナイカトモ推測ガ付クノデアリマスガ、兎ニ角、其當時ニハ何等ノ此方ニ付テ御計畫モナク、唯、損失ノ補償ノ方ダケニ付テノ御考ガアッタダケアル、サスレバ、此二ツノモノ、間ニ緩急ノ區別ハアリハシナイカ、即チ言葉ヲ換ヘテ申セバ、損失補償ノ方ハドウシテモハヤラナケレバナラヌノデアアル、飽クマデモ遂行シナケレバナラヌモノデアアル、然ルニ善後處理ノ方ガ必シモサウデナイ、此方ハサウ急ニシナクトモ宜シイモノデアアル、此二ツノモノヲ分ケテ斯ウ云フ風ニ見ルコトガ出来ヤシナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマスルガ、政府ノ御考ハ如何デアリマセウカ

○政府委員(松本脩君) 兩法案ハ不可分ナリヤ、可分ナリヤト云フ御質問デアリマシタノデアリマスガ、是ハ九月三十日ニナリマシテ、ドウシテモ取レヌ、損失ト極リマシタモノ、手形ハ前ノ所ノ法律ヲ始末ヲ付ケテ損失ヲ補償スル、其以外ノ殘リマシタ手形ハ損失トハ其時ニハ極テ居リマセヌ、損失デハナイノデアリマス、デアリマスガ、今直グニ之ヲ取立テルト云フコトガ財界ニ波動ヲ及ボスカラ、之ヲ十年間待テ居ラウ、斯ウ云フノガ此法律ノ趣旨デアリマス、ソコデ法文ノ理論上カラ見レバ可分デアラウト思ヒマスガ、併シ斯ウ云フ關係ニ實際ハナルト思ヒマス、若シモ震災手形善後處理法ガ無カッタト假定イタシマス、無カッタト假定イタシマス、十年間ニ處理計畫ヲ付ケテヤレバ取レル、斯ウ見込ヲ付ケテ、善後處理法ニ依ッテ見込ガ付クモノ、詰リソレハ損失ト相成ラナイノデアリマスガ、九月三十日ニナリマシテ、斯ウ云フ方法ガナイト致シマス、直グニ之ヲ全

部取立テルト云フコトデアリマシテ、サウ云フコトニナリマス、私ハ非常ニ損失額ガ殖エハシナイカト云フコトヲ思ヒマス、十年間待テ居レバ取レルト云フ見込ガ付キマスレバ、是ハ損失ト見マセズシテ、損失デナイ方ニ向ケ得ルト思ヒマス、向ケ得ルモノモ澤山アルト思ヒマスガ、今直グニ之ヲ取ルト云フコトニナリマス、此損失ト見ルベキモノガ相當殖エルデアラウト思ヒマス、又事實取レナイモノガ澤山アリマシテ非常ニ多額ニ上ルデアラウト思ヒマス、併シサウ上ツテモ、ソレハ一億圓以上ハ日本銀行ノ負擔デアラカラ宜シイト云フコトハ是ハ理窟ノ問題デアリマスガ、ソレガ非常ナ金額ニ上リマス、財界ノ波瀾ト云フコトハ、自ラ非常ニ波瀾ガ起ル、理論上ハ何モ分ケ得ラヌモノデハ決シテアリマセヌガ、併シ分ケテ爲ニ實際上ニ於キマシテハ非常ニ内容ガ違ッテ來ルト思ヒマス、其損失ノ金額モ非常ニ違ッテ來ル、サウ云フ事情デアリマス、兩者ノ緩急ガアルカト云フ次ノ御質問デアリマシタガ、元元斯ウ云フ震災手形善後處理法ト云フノガ無カッタノデアリマシテ、一番初メノ時ハ二年間ノ間待テヤレバ、財界モ其間ニ回復シテ手形モ始末ガ付クデアラウ、銀行モ始末ガ付ケ得ルデアラウ斯ウ思フタノデゴザイマシタ、ソレデ二年間ノ猶豫ト云フコトニシテアッタ、デゴザイマススケレドモ、善後處理法ナドハ考ヘテ居ラナカッタノデアリマス、所ガ、二年間經テモイケマセヌデ、一年一年ト又二度モ延期ニナツテ居ル、斯ウ云フ譯デアリマス、ソレデ延期ニナリマシタノノ今後又毎年毎年延期スルカ、斯ウ云フ風ニ十年間モ初メカラ見越シテ十年賦ニシテヤルカト云フコトニナル譯デアリマシテ、若シモ此法律ガ無カッタラバ或ハ又

年々々々延期シテヤルト云フコトモ起ルカモ知レマセヌデスガ、緩急ト仰セラレマスノハドウ云フ意味デゴザイマス、事ノ重要ノ程度ト云フ意味デゴザイマスレバ、私ハドナラモ重要ナモノダト思ヒマスガ、○石塚英藏君 チョット御話中デアリマスガ、緩急ト云フ意味ハ、一方ハヤッテ一方ハ延バス、或ハ別種ノ方法デモ立テヤル途ガアルマイカ、斯ウ云フコトヲ含ンデ居ルノデゴザイマス

○政府委員(松本脩君) 一方ヲ延バシテヤルト云フヤウナコトハ出来ナイデアラウカト云フコトデゴザイマスルガ、是ハ詰リ年々々々延バスカ、或ハ十年賦ト初メカラ極メテ延スカト云フ問題ニ歸著スルト思ヒマスガ、是ハ斯ウ云フ手形ヲ持テ居リマスル銀行、又手形債務者ハ年々延バサレルト云フコトデアリマス、常ニ不安ノ狀況デアリマシテ、手形債務者モ、銀行カラ資金ヲ借りヤウト思ヒマシテモ、常ニ此手形ノ債務ノ全額ニ向ッテイツモ要求サレマスノデ、資金ヲ借りラレマセヌ、又他カラ資金ヲ得マシテモ、其手形ヲ持テ銀行ニ割引ニ行キマシテモ、銀行ハ先ヅ震災手形ノ方ニ天引ヲスル、斯ウ云フヤウナ譯デアリマシテ、詰リ全額ニ向ッテ壓迫ヲ加ヘラレマス、カヲ困難ヲ感ズル、銀行モ日本銀行ニ對シテ同様ノ立場ニナリマスノデス、斯ウ云フ風ニ確定シタ計畫ヲ立ッテ返スト云フコトニナリマス、其債權債務ノ關係ガ安定シテ參ルデアラウト思ヒマスノデ、斯ウ云フ案ガ出テ居ルノデアリマス

○石塚英藏君 尙ホ其點ニ付テ御尋ネ致シマスガ、サウスルト、實際ニ於テ此二ツノモノハ別ケテハ詰リ不得策ダ、目的ヲ達シナイ、斯ウ云フコトニ間コエルヤウデアリマスガ、如何デアリマセウカ、其一方

ヲ延シテ一方ダケハ遂行ヲスル、直ニ遂行スルト云フコトト、ソレカラドウモ別ケテハ目的ヲ達シ得ナイヤウデアラウカト云フ方カラ見テ、双方共ニ延バスト云フ方ト、ドナラガ比較的不都合ガ少イカ、双方共ニ延バスト云フコトト、ソレカラ一方ヲ延バスノト、ドナラガ比較的不都合ガ少イカ、斯ウ云フ問題デス

○政府委員(松本脩君) 殆ド優秀ナイト思ヒマス、若シモ強ヒテ優秀ヲ付ケマスレバ、年々雙方トモ延バシテ行クト云フ方ガ宜シカラウト思フ、若シモ強ヒテ優秀ヲ付ケマスレバ、年々雙方共、延バス、詰リ從來ノヤリ方デアリマシテ、今マデ二度延バシテ來タノデアアル、又年々斯ウシテ延バシテ行ク、斯ウ云フコトニナル譯デアリマス

○石塚英藏君 サウシマス矢張り兩方共二年々延バスト云フ方ガ、一方ハ實行シテ一方ハ延バスト云フコトヨリモ、其方ガ比較的不都合ガ少イ、其方ガ比較的二優秀デ居ルト、斯ウ云フ御考ト承知シテ宜シイノデゴザイマス

○政府委員(松本脩君) 左様デゴザイマス、若シモ兩方ヲ比較シタト云フコトデアリマスレバ、サウ云フコトニナルト思ヒマスガ、併シ私ハ兩方トモ非常ニ財界ノ爲ニ惡イコトト思ヒマスノデ比較ヲ餘リシテ見タコトモゴザイマセヌガ、敢ヘテ比較シマスレバサウナラウト思ヒマス

○石塚英藏君 ドウモ素人考カモ知レマセヌガ、此一億圓ト云フモノノ働キ次第デ、ドウモ日銀ノ損失ノ方許リデナクシテ、一般ノ震災手形ノ整理モ大體付クノデハナイカ知ラヌト云フ考ガドウモ致スノデアリマス、最初二十一億ノ手形ガアッタノガ、今日ハ二億七千万デアアル、實際ハ二十一億圓デナカッタト云フコトデアリマス、兎ニ角、

最初非常ニ多クアツタノガ、今日マデニ非常ニ僅ニナシテ仕舞タ、サウ云フヤウナ關係カラ見ルト云フト、或ハモウ少シ此損失補償ノ方ダケデ進ンデ行クナラバ、モット減ルノデハナイカ、モット僅カナモノニ減ジハシナイカ、モット大體ノ整理ガ付クデハナイカト云フヤウニ思ハレマス、殊ニ震災手形ト云フモ、震災ニ關係ノ無イモノモ這入ッテ居ルト云フ我モアリマスガ、是ハ幾分アラウト推定スルノデアリマス、ソシナモノモ除外スルト云フカ、何ト云フカ、適當ナ整理ヲスル方法ガナイデアラウカ、兎モ角、一億圓ト云フモノモウ少シ働カシタラ、大體整理ガ付クデハナイカト考ヘマスガ、モウ一應伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(松本脩君) 詰リ石塚サンノ御説ハ現在ノ儘ニシテ置イテ、モウ少シ辛抱シテ延バシテ行クタラモット整理ガ付クノデヤナイカト思ヒマス……

○石塚英藏君 今ノハ一億圓ノ方ハヤル、其方ハ働カシテ置イテ……

○政府委員(松本脩君) 一億圓ノ方ヲ此九月三十日ニ於テ働カスト云フノデゴザイマス

○石塚英藏君 サウデス

○政府委員(松本脩君) 詰リ一億圓タケノ此補償タケヲヤルト云フコトニナリマス云フト、此九月三十日ニ於キマシテモウスツカリ損失ト云フモノハ、損失ト決メテ了ッテ、震災手形全體ニ付テ何等將來ニ向ッテ延バシテ行クト云フヤウナ善後處理ガ付イテ居リマセヌカラ、全體ニ向ッテ損失額ヲ決メテ行ク譯デ、各銀行ノ整理計畫ト云フモノハ立タヌ譯ニナラウト思ヒマス、各銀行ノ整理計畫ト云フモノハ、震災手形善後處理法ガアリマス云フト、ソレニ依リ

マシテ十年賦ト云フヤウナコトニナリマシテ、其間ニ……是バカリガ整理デ無論ゴザイマセヌ、色々幾多ノ整理計畫ト相俟チマシテ、サウシテ行クト思ヒマスガ、各銀行ノ整理計畫ガ立タヌト云フコトニナリマシテ行キマス云フト、餘程損失ト云フモノガ違ッテ來ルノミナラズ、ソコガ私共ガ先カラ申シマス通り、非常ニ震災地ノ銀行ガ惡ウゴザイマスカラ、愈々震災手形等ニ依ッテ十年賦モ得ラズ、整理計畫ト云フモノガ立タヌト云フコトニ相成リマス、非常ナ波瀾ヲ起スト思ッテ居リマスノデアリマス、此東京ダケニ致シマシテモ、隨分、震災手形ヲ持ッテ居リマスル銀行ノ内情ハ皆ナ惡イノデゴザイマシテ、今日ハ震災手形ヲ延バシテ貰フコトニ依ッテ他ノ整理計畫ト相俟チマシテ、ドウカナルデアラウト云フノデ、漸ク信用ヲ維持シテ居ルノデゴザイマス、若シモ是ガ善後處理法ガ行ハレヌト云フコトニナッテ來マス云フト、カナリ私ハ憂フベキ現象ガ茲ニ現ハレテ居ルト思ヒマスノデアリマス

○石塚英藏君 最後ニ斯ウ云フコトヲ御尋ネシテ見タイノデアリマス、此善後處理法ハ某銀行ヲ救済スルトカ、某商店ヲ救済スルト云フヤウナコトヲ頻リニ新聞ニ書イテ居リマス、衆議院邊リデハ、サウ云フ質問モアツタヤウデアリマスガ、其救済スルト云フコトハマア措ク、其善シ惡シハ別トシテ、此方法ニ依ッテ救済ノ目的ヲ達シマス、中途半バノモノデ助カラナイ、此位ノモノデハ隨分打撃ヲ受ケテ居ル者ハ依然トシテ助カラナイ、傷ヲ受ケタ儘デ殘ルト云フヤウナコトニナリハシマセヌカ、サウスルト、救済ト云フ目的カラ言フト、目的ヲ達シナイト云フヤウナコトニナルト思ヒマスガ、其點ハ如何デアリマスカ

○政府委員(松本脩君) 無論、善後處理法ニ依リマシテモ決シテ金ヲヤルノデモナシデモゴザイマセヌノデ、其銀行又從ッテ其個人ナルモノガ此十年間待ッテ貰フト云フダケデゴザイマス、デアリマスカラ、十年先ニナレバ今度此法ガ無イ場合ト同ジヤウニ、矢張り全財産ヲ擧ゲテ之ヲ辨濟セネバナラヌノデゴザイマス、其時ニ財産ヲ持チナガラ辨濟ヲセヌト云フコトハ無論許サレナイノデアリマス、唯、十年間待ッテヤルト云フコトデゴザイマス、此法案ハ結局……、サウスルト、ソシナ手緩イコトデ救済ノ目的ヲ達スルカ、ドウカト云フ御心配デゴザイマスガ、財界ハ私ガ今更彼レ是レ申上ゲマス迄モナク、御承知ノ通り大分ニ私共ハ底ニ達シテ居ルト思ヒマス、デ此不況ノ時代ト云フモノハ、何レ數年後ニハ段々恢復シテ行クモノダラウト思ッテ居リマス、デ過日モ大藏大臣ガ申シタ通り、先ヅ十年ト云フコトデアリマスレバ、其間ニ相當財界モ直ルデアラウ、サウスルト、此擔保價格デゴザイマス、震災手形ニ擔保ヲ取ッテ居リマスガ、其擔保ニ値ガ出デ來マスシ、又一般ノ金廻リモ好クナルコトデアラウト云フヤウナ考ヲ持ッテ居リマスノデ、今コ、デ此財界ノ不況ノドン底ノ際ニ大波瀾ヲ起シテ、サウシテ突放シテシマウト云フヨリハ、矢張り其好況時代ノ來ルト云フコトガ眼ノ前ニ見エテ居ルナラバ、相當好況時代ノ來ルコトヲ待ッテヤルト云フコトガ、ソレガドウシテモ至當ノヤリ方ト存ジマス、全クサウ云フ趣旨ニ外ナラナイノデアリマス

○菅原通敬君 今ノ問題ニ付テ關聯シテ御尋ネスルノデアリマスガ、政府委員ノ御答辯ニナリマシタ此補償法ト處理法ト可分デアルカ、不可分ノモノデアアルカト云フコト

ニ對シテ御答ヘニナツタ、法律論トシテハ可分トモ言ヒ得ルダラウガ、經濟論トシテハ不可分ノモノデアアルト云フコトハ、是ハ御尤モト申シテ宜シイト思フノデアリマス、唯、善後處理法ト云フモノヲ如何ニスルカ、處理ト云フモノヲバ全クセズニ此儘終ルト云フコトデアレバ、經濟論トシテドウシテモ宜シクナイコトデアアルカラ、如何ナル方法カハ採ラナケレバナラヌノデアアルガ、唯、此法案ニ定メテアルヤウナ方法以外ニ、他ニ方法ガナイノデアアルカ否ヤト云フコトニナルト云フト、ソコニ餘地ガアラウト思フノデアリマス、デ段々御説明ヲ伺ヒマス云フト、十年間待ッテヤルト云フニ過ギナイノデアアル、目的ハソコニアルノデアルト云フ仰セデアアルノデアリマスガ、ソレナラバモット簡單ニ行ク方法ガアルノデハナイカ、今度ノ處理法案ニ依レバ、公債ヲ政府カラ銀行ニ貸シテヤルノデアルト云フノデアリマシテ、現在ヤッテ居タモノヲ其儘十年間待ッテヤルト云フノハ、餘程進ンダヤリ方ニナッテ居ル、從來ヤッテ居タルナラバ、矢張り日本銀行ト普通銀行トノ關係ニ止メテ置クヤウナ方法ヲ考ヘラレタナラバ宜カッタデヤナイカ、又其方法ガナイデハナカラウデヤナイカ、デ政府カラ政府カラ公債ヲ普通銀行ニ貸シテヤルガ爲ニ、ソレガ場合ニ依ッテハ國庫ノ損失ニナルヤウナ嫌ハアリハセヌカト云フヤウナコトガ、是ガ懸念ノ一ツニナッテ居ルノデアアルガ、若シ政府ガソコニハ立入ラヌ、矢張り從來ノ通り日本銀行ト普通銀行トノ貸借關係ニ止メテ置クノダ、而シテ其期限ノ負擔ハ日本銀行ガヤルノデアルト云フコトデアッタナラバ、餘程國民ノ心配ハ減ズルデヤナイカト思フ、又日本銀行ノヤリ方トシ

テモ餘程注意ノ程度モ違フカモ知レヌ、又從來、震災手形ヲ割引キシタト云フ責任ニ對シテモ相當ナ務メデナイカト云フヤウナコトニモナルノデ、ソレデ此節、懇談會ノ席ニ於テ其コトヲ御尋ネシタ場合ニ於テ、大藏大臣ハ、日本銀行カラ直接ニ普通銀行ニ貸スト云フコトニナルト云フト、手形ノ再割引ト云フ形式ニ依ルコトガ出来ナイ、ソレガ即チ一番ノ妨ゲノ理由ノヤウニ御聽キシタノデアリマスガ、成程、日本銀行ノ貸出ノ方式ニハ極マリガアルノデアリマセウケレドモ、斯様ナル特別ノ問題デアラナラバ、特別ノ貸出ノ形式ヲ定メラレテモ宜シイコトデナイカ、現ニ從來トモ特別ヲ布カレ來タタ關係ノアルコトデアラカラ、普通銀行ガ手形債務者ニ對シテ持ッテ居ル所ノ債權ヲソレヲ見返リトシテ貸出ヲスルト云フヤウナ途ヲ、特例ヲ開カレタナラバ、其儘是ガ十年待ッテ整理ヲシテ行クト云フヤウナ方法モ立テ得ルコトデハナイカ、サウスレバ補償法ニ依ッテ損失ヲ補填スベキモノハ、矢張り此期限通り十六年ノ九月限りニ止メテ之ヲ整理シテシマウ、而シテ後ノ殘リノ損失ノ部分ニ付テハ、十箇年待ッテ整理ヲサセテヤルト云フヤウナコトニ簡單ニ行ケルヤウナ方法ガアラウヤウニ思フ、ソレ程マデノ問題ヲ惹キ起サズニ處理シテ行ク方法ガアルデハナカラウカ、斯ウ云フヤウナ感ジガスルノデアリマス、ソコヨ一ツ伺ッテ置キタイ

○政府委員(松本條君) 菅原サンノ御趣旨ハ、政府ト銀行トノ貸借關係ニセズシテ、日本銀行ト普通銀行ノ貸借關係ニシテ行ッテハドウカ、多少ノ補償ハ特例ヲ開イタラドウカ、斯ウ云フ御質問デアリマシタヤウニ伺ッタルデアリマスガ、日本銀行ト此普通銀行トノ間ニ於キマシテ、此十年ナラ十

年ト云フヤウナ固定シマシタ長期ノ貸借關係ヲ作リマシテ、而モソレガ數億圓ノモノヲ作ルト云ヒマスコトハ、私共ハドウモ日本銀行ト致シマシテ非常ナ是ハ變態デアリマシテ、中央銀行ノ機能ヲ妨ゲルコトガ甚ダ大ナルモノデアルト思フノデゴザイマス、唯、震災ノ當時ハ多少ノ特例ヲ開キマシテ、條例ニ反シタコトモ致シマシタノデゴザイマスガ、ソレハ一ツハ矢張り手形デアリマシテ、手形債務デアリマシテ、唯、其擔保ノ條例ニ反シタモノヲ取ッタルコトデアリマス、併シ茲ニ之ヲ十年間モ固定シタ手形債務デアリマシテ、ソレヲ日本銀行ガヤッテ居ルト云ヒマスコトハ、是非非常ナコトデアッテ、是モ一ツノ問題デアルト思ヒマス、外國ニ對シマシテモ、日本ノ中央銀行ノ信用ヲ傷ケルコトガ甚ダ大ナルモノデアルト思ヒマス、ソレカラ又内地ニ於キマシテモ、貸出ノ中、數億圓ト云フモノガ左様ナモノニ固定シテ居ルト云フコトデアリマスレバ、殆ド中央銀行ノ兌換ノ伸縮性ト云フモノガ殆ド妨ゲラレマシテ、日本銀行ノ割引政策モ非常ナル攻撃ヲ受ケ、殆ド中央銀行トシテハ非常ナ價值ガ減ズルモノト思ヒマス、是ハ日本ノ財界トシテハ自由數コトデハナイカト左様ニ考ヘマスノデ、ドウモ其特例ヲ開クト云フコトハ如何ナモノカト考ヘマスノデス

○菅原通敬君 如何ニモ十年間モ長ク貸付金ノ固定シテ居ルヤウナコトハ、日本銀行ノ本來ノ働キデナイニハ違ヒナイノデアリマセウ、サリナガラ段々御説明ノアリマス通り、其一億七百萬圓ト云フモノハ先ヅ以テ損失ニ歸セザルモノデアアル、大體ニ於テ回收ノ見込ノアルモノデアアル、元利償還ノ出來ル見込ノアルモノデアアルト云フコトニ言ハレテ居ルモノデアアルデアリマスガ

ラ、十年間ノ間貸付サレテ居ル所ガ、日本銀行ノ損失ニナルモノデナイノデアリ、殊ニ唯今數億圓ノ金ヲ固定シテアルト云フ御話デアッタケレドモ、僅ニ一億七百萬圓、而モ其一億七百萬圓ト云フモノハ直接ノ貸付ニアラズトモ、矢張り日本銀行ハ從來ノ貸付ヲ其儘繼續シテ行カケレバナラヌノデアアル、資金關係ノ問題ハ別ニ起ッテ來ヌノデアアル、唯、政府カラ貸シタ所ノ公債ヲ擔保ニシテ貸スノデアアルガ、或ハ銀行ガ手形債務者ノ持ッテ居ル債權ヲ見返リマシテ貸スト云フコトノ差別ニ過ギナイモノデアアル、ソコニ私ハ大シタ異動ハナイモノデアリナカト思ハレル、其日本銀行ノ機能ヲ妨ゲルトカ云フヤウナコトニマデ極端ニ御論ジニナラヌデモ宜シイデハナイカト云フヤウニ考ヘラレルノデアリマス、モウ一應……イヤ宜シウゴザイマス

○男爵福原俊九君 私モ今ノ此二法案ノ不可分ノ點ニ付テ關聯シテ御尋フシタイ、矢張り菅原君ト同ジヤウナ意見ヲ有ッテ居ル、今ノ質問應答デモウ少シ伺ッテ見ナイト私了解ガ出來ナイ、ソレデ此間モ懇談會ノ時ニ一寸御尋フ致シマシタガ、二億七百萬圓ヲ全體ト致サナケレバ、ドウシテモ災害ヲ救済スルコトガ出來ナイ、斯ウ云フ其主ナル原因ハ、此參考書類ニアル震災手形未決濟高調中ニ大正十五年ノ八月末日現在未決濟高ガ二億八百萬圓、昭和元年十二月末日ノ現在高ニ二億六百萬圓、僅ニ二百万圓足ラズ減ッテ居ル、モウ是カラハ一年延バシタ所デ大シテ減ラナイ、是デ以テドン詰リデアアル、ダカラシテ、ドウシテモ此際二億七百萬圓ト云フモノヲ全部出シテヤラナケレバ困ルト云フヤウニ私ハ伺ッタ、所ガ、其點ニ對シテ段々調べテ見マス、商業會議所カラシテ陳情シタ經過ナドヲ見マスルト、ソ

レガ大正十五年ノ八月カラシテ陳情シテ居ル、引續イテ色シナ陳情ヲシテ居ル、デアラカラシテ、此議會ニハ何等カ此震災手形ノ善後處理法案ナルモノガ出ルデアラウト云フコトハ、大體民間デモ承知シ、ソレカラ又實際、銀行ノ方面デ聞イテ見ルト云フト……手形ヲ出シテ居ル方面ニ聞イテ見ルト云フト餘格ガアッテモ、震災手形ハドウデ處理シテ貰フノデアアルト言ウテ横著ヲ構ヘル、是ハ人情ノ缺點ト言ヒマセウカ、是ハドウモ仕方ガナイ、殊ニ商賣人デアレバ、矢張り金錢上ニ於テハドウシテモサウ云フ慾ノ出ルノモ是ハ當リ前デアアル、震災當時ハ人間味ヲ以テヤッタケレトモ、今日ニ於テハ其人間味モ殆ド無クナツタヤツタ、サウ云フ所カラシテ當リ前ト思フ、ダカラシテ、一年之ヲ延バシテモ大シテ減ラヌト云フコトノ證明ニナラナイ、八月カラ十二月マデニ一切手ガ出ナイ、其點ニ對シテ今少シ説明ヲ伺ヒタイ、ソレカラ二ツノ法案ガ、理論上ハ可分デアアルガ實質上ニハ不可分デアアル、ソレヲモウ少シ碎イテ承リタイ、併ナガラソレハ、私ガ大體經濟的ノ知識ハ少イガ常識デ判斷シテ御尋ネシテ見タイ、二億七百萬圓ノ中ヲ半分、一億出シテデスナ、出シタダケデ此經濟界ノ救済ニハナラヌト云フノハ、ドウモソレガ私共ニハ分ラヌ話デ、全部出セバ宜イケレドモ、半分出シタダケデハナラヌト云フコトハ、理窟ニ合ハヌ、併シ其兩方一緒デナケレバイケヌト云フトハ、茲ニ原因スルト思フ、詰リデスナ、普通銀行ト特殊銀行トハ、先達テ大體半分デアルト云フ御話デアッタガ、ソレハ誰シモサウ想像シテ居リマセウ、常識ニ於テモ半分ト云フコトハ……デマア大體半分トシテデスナ、サウシテ普通銀行ノ方デ實際損失ニナル……モウ全損ニナル額ト、ソ

レカラシテ年賦償還ノ出来ル額ト半分半分
デアルト云フヤウナ狀況デアルナラバ、茲
ニ一方ノ方デ一億圓出レバ、即チ其一億圓
ノ中ノ五千万圓ト云フモノハ普通銀行ノ方
ニ這入テ行カラシテ、コ、デ矢張り五
千万圓タケ金融ガ付イテ来ルカラシテ、財
界ノ救済ニハナラヌコトハナイト思フ、併
シソレガドウシテモ兩方一緒デナケレバ
カヌト云フヤウナ點ヲ考ヘテ見ルト、結局
ソレガ所謂世ノ中デ疑惑ヲ……疑テ居ル
ヤウニデスナ、普通銀行ノ方ハ比較的確實
ナ手形ガ多クテ、特殊銀行ノ方ニ全損ニナ
ルモノガ多ク、ソコデ理論上、此法律案ハ
可分デアッテ、サウシテ此第一ノ日本銀行
ニ補償スル方ノ案ハ、是ハ前ノ約束ダカラ
シテドウシテモ反對ハ出来ナイ、併シ其方
ハ詰リ全損ノ方ヲ救済スル案デアルカラ、
ソコデドウシテモ實質上、不可分ト斯ウ云
フコトニ私ハナルト思フ、ソレデ先程菅原
サンノ御話ニナルヤウナ一體方法ガ出来ナ
イト云フコトハ、私ハドウシテモナイヤウ
ニ思フ、ソレデ二ツノ法案ノ緩急ト云フモ
ノニ付テノナニガアリマシタケレドモ、寧
ロ緩急カラ言ウテモ、實質ニ於テハ普通銀
行ノ方ヲ助ケテヤル方ガ寧ロ急デアッテ、特
殊銀行ニ對シテハ政府ガ責任ヲ負ウテ居ル
ノデアルカラシテ、ドウシテモ是ハシテヤ
ラナケレバナラヌ譯デアアルカラシテ、緩急
ノ……ドチラガ急デアアルカト言ヘバ、次ノ
法案……此善後處理法案ガ先キニスベキモ
ノデアル、斯ウ思フ、ソコニ非常ニ議論上
ハ可分デアッテ實質ハ不可分デアアル、サウ
云フ風ニ私ハ思フ、ソレデモウ少シ其邊ヲ
我ニニ明瞭ニ分ラシテ戴ク爲ニハ、普通銀
行ト特殊銀行ノ手形ノ中ニ、其全損ニナル
見込ノモノト、之ヲ年賦償還デ行クモノト
ノ其割合ヲデスナ、ドウシテモ御話シテ戴

カヌト了解ハチヨット付カヌト思フ、ソコ
ガ、御話ガ出来ナイト云フコトデハ、ソレ
ニ對シテ是以上ノ質問ガ出来ヌコトニナ
ル、其點ニ對シテ一ツ御答辯ヲ願ヒタイト
思ヒマス

○政府委員(松本脩君) 此二億七百万圓ト
云フ此震災手形ノ殘テ居リマスノハ、申
マデモナク「スタムプ」ヲ捺シマシタモノノ
殘タモノデゴザイマス、ソコデ實ハアノ時
ハ日本銀行ノ御世話ニナラヌ積リデアッ
ガ、ドウモ矢張り御世話ニナラヌ困ル、
「スタムプ」ヲ捺シテ貰ハナカタガ、併シ
矢張りアノ時ニ「スタムプ」ヲ捺シテ貰
方ガ宜カッタノデアルト云フヤウナ事情ヲ
懸ヘテ居リマスル普通銀行ガ随分多イノデ
アリマス、ソレハ二億七百万圓以外デアリ
マス、ソレデ二億七百万圓ト云フ此震災手
形、現在「スタムプ」ヲ捺シテアリマスル震
災手形ト云ヒマスモノハ、是ハドウシテ
モ、是ニ對シテ此際支拂ヘト言ハレバ忽
チ破綻ヲ來タスト云フヤウナ狀況デアル、
銀行ガ殆ドサウ云フ狀況ニアルノガアル、
デゴザイマシテ、實ハ「スタムプ」ヲ捺シテ
ナイモノマデモ救済シテ貰ヒタイト言ウテ
事情ヲ懸ヘテ居リマシタヤウナ次第デゴザ
イマス、併シ「スタムプ」ヲ捺シテナイモノ
ハ震災手形カドウカ、今日ニナッテハ分カラ
ヌノデアリマスカラ、ソレハ嘘ハ言ハヌデ
アリマセウガ、併シ嘘ヲ言ハレテモ仕方ガ
ナイノデアリマススカラ、サウ云フコトハ
出来ナイ、ドウシテモ「スタムプ」ノアル最
小限度ニ限ルト云フコトデ、「スタムプ」ノ
アル二億七百万圓ト云フモノ全體ニ對シテ
考究シマシタヤウナ事情デゴザイマス、サ
ウ云フヤウナ實情デゴザイマスカラシテ、
是ハ、之ニ依ッテ財界ノ安定ヲシテ行カウ
ト云フノニハ、可ナリ骨ガ折レルデアアラウ

ト思ヒマスガ、此金額ヲ減ラシテ見ルト云
フヤウナコトハ、却テドウ云フモノデア
カト思フノデゴザイマス、詰リ功ヲ一簣ニ
缺クト申シマスガ、却テ其コトハ、折角
ノ方法……法律ノ上ニ於テドウ云フモノデア
ルカト思フノデアリマス、尙ホ震災手形ノ
中ノ……「スタムプ」ヲ捺シマス手形ノ中
ノ、詰リ二億七百万圓ノ中ノ、或ルモノハ
之ニ依ッテ待テヤル、或ルモノハ待タヌト
云フ其取捨選擇ガ出来ルカドウカ、是ハ不
可能ノコトデハナイカト實ハ思ウテ居ルノ
デゴザイマス、一ツノ銀行ニ付キマシテ
モ、其内ニ是ダケハ見テヤル、是ハ見テヤ
ヌト云フヤウナコトガ出来ルモノデアリマ
セウカ、非常ニムツカシイ問題デアル、又
銀行ノ手形ノ債務者ニ對シマシテモ、是ダ
ケノ手形ハ見テヤル、是ダケノ手形ハ見テ
ヤラス、甲ノ手形ハ見テヤルガ、乙ノ手形
ハ見テヤラヌト云フヤウナコトハ、殆ド出
来ナイコトデハナイカト考ヘマス、既ニ全
體ノ金額ニ於テモ最小限度デアリ、又區分
ノ點ニ於キマシテモ、サウ云フ不公平ノコ
トハ出来マセヌト云フコトデアリマスレ
バ、ドウシテモ全體ニ付テ御考ヲ願ハナケ
レバナラヌカト存ジテ居リマス

○男爵福原俊九君 今ノ御答辯デハ、ドウ
モ私少シ了解ガ出来ナイ譯デスガ、第二段
ノ方ハ如何デスカ、一億デスネ、二億七百
万圓全部出サヌデモ、半分出セバソレダケ
財界ノ整理ニ役立ツベキモノデアル筈ト思
フ、ソレガ一方ダケデハ工合ガ惡イ、即チ
日本銀行ニ對スル補償公債ハ、是ハモウ前
ノ約束デアアルカラシテ無論賛成スベキデア
ル、サウスルト一億ダケハ出ル、二億七百
万圓ノ中一億ダケ出レバ、ソレガ先程モ御
話シタヤウニ普通銀行ト特殊銀行トニ、ド
チラモ全損ニナル見込ノ手形ト、ソレカラ
シテ長期デ償還ノ出来ル見込ノ手形トハ、
約半分半分デアアルナラバ、其一億圓ノ半分
ハ普通銀行ノ方ニモ廻ルノデアアルカラ、ソ
レダケ救済ガ出来ル筈デアアル、是ハ金高ガ
非常ニ小サイモノデ、二千万圓ノ中一千万
圓トカ云フ金ナラバ何モ響キマセヌケレド
モ、兎ニ角二億ノ所ヘ一億圓ト云フ金ガ出
ルノデアリマスカラ、兎ニ角、財界ニ對シ
テ餘程ノ影響ヲ及ボスベキモノト思フ、是
ガドウシテモ實質ニ於テ兩方ガ不可分デア
ル、延バスナラバ是ハ一緒ニ延バサナケレ
バナラヌ、斯ウ云フヤウナ御議論デア
ル、ソコニ私、其常識カラ非常ニ矛盾ヲ感
ズル、ソレガ詰リ世間ノ疑惑ノ元ニナッ
テ居ル

○政府委員(松本脩君) 福原男爵ノ御質問
ノ御趣旨ガ大變婉曲ニ仰セラレマスノデ、
實ハ了解イタシ兼ネマシタノデスガ、モウ
少シ露骨ニ……

○男爵福原俊九君 二億七百万圓出シテ財
界ノ金融ヲ圓滿ニシテ、此經濟界ヲ整理シ
ヤウト、斯ウ云フ趣旨デアアル、サウスルト
云フト半分ノ一億ヲ出セバ、全部出スヨリ
モ無論效果ハ少イケレドモ、半分出セバソ
レダケノ效果ガアルベキ筈デアアル、其半分
ト云フ一億ハ、即チ日本銀行ノ補償公債デ
アルカラシテ、ソレダケハ是ハモウ當然出
サナケレバナラヌ、一億ダケ出ス、今、善
後處理法案ノ方ガ問題ニナッテ居ル、新ラシ
イ問題ニナッテ居ルノデアリマス、ソレデ
先程石塚サンノ御質問ノ時ニ、善後處理法
案ノ方ダケトシテ離シタラドウカト云フ、
ソレト同ジコトデ、一億ダケヲ茲ニ持ッ
テ出セバ、ソレダケノ效果ガアルベキ筈デ
アリマス、ソレデハ困ル、實質ニ於テ兩方
トモ一緒ニシテヤルカ、兩方トモ一緒ニ暫
ク見合スカ、是デナケレバ困ル、斯ウ云フ

御答辯デアリマス、ソレヲモウ少シ私ハ常識的ナ判斷カラ解剖スレバ普通銀行ト特殊銀行トハ約半々ニナッテ居ルカラ、其半々ノ中、普通銀行ノ方ガ若シ全損ニナル手形ガ多ク、サウスレバ一億ノ中ノ或ハ八千万ナリ、七千万ナリ、普通銀行ニ融通セラレルカラ、普通銀行ノ金融状態ガ好クナル、若シ半々デアルナラバ即チ特殊銀行モ半々、普通銀行モ、全損トソレカラ全損ニナラヌモノトガ半々デアルナラバ、是ハドツチニモ同ジ譯デアル、然ルニアベコベニ特殊銀行ノ方ガ非常ニ全損ノ方ガ多イ、普通銀行ノ方ガ少イト云フコトニナルト云フト、一億圓ダケヲ出シタ所デ實際ノ今心配シテ居ル金融上ノ故障ハトレナイ、斯ウ云フヤウナ風ニ考ヘラレ

○政府委員(松本脩君) 此一億圓ノ補償ノ方ハ、日本銀行ノ損ニナッテシマッタモノヲ日本銀行ヘ補償スル、ソレデ日本銀行ニ公債ヲ渡スト云フコトデゴザイマシテ、之ニ依リマシテ、モウハ損トナッテシマッタモノデアリマス、一億圓ヲ以テ財界ヲ救済スルノ安定スルノト云フ問題ニハ關係ガ無いノデゴザイマシテ、此方ハ日本銀行ノ損ヲ是デ填メテヤルト云フコトデゴザイマス、残りノ一億七百万圓ニ付キマシテハ、是ハ此法案ニ依レバ財界ノ安定ヲシテヤル、斯ウ云フコトデゴザイマス、ソレデゴザイマスカラ、福原男爵ノ仰セラレマシタ一億アレバ、ソレデ財界ガ潤ウデアラウト云フ御話ノ點ハドウモサウハナリカネカト思ヒマス

○男爵福原俊九君 サウスルト云フト、私ハ今ノ政府委員ノ御答辯ニ對シテハ十分了解ガ出来マセヌガ、日本銀行ノ全損ニナル手形ハ無論普通銀行ニモアルデセウ、デアリマスカラシテ、此日本銀行ノ全損ニ一億

圓ヲ出シタ所デ、全クハ財界ニ對シテ何等影響ハ無いト云フコトハ、ドウシテモ私共ハ了解スルコトハ出来マセヌガ、併シモウ少シ私モ今マデノ御答辯デ研究イタシマシテ更ニ...

○委員長(伯爵林博太郎君) 明日ハ午前十時カラ開會イタシマス

○子爵前田利定君 散會ノ前ニ議事進行ニ付テ、簡單デスガ、此震手ノ法案ハ申ス迄モナク、目下非常ニ重要ナル法案ニナッテ居ルデアリマスガ、御多忙デハゴザイマセウケレドモ、國務大臣ノ御出席モ見エズ、副大臣タル政務次官モ見エズ、唯今十分程前ニ政務次官ガ見エマシタガ、...

○政府委員(武内作平君) 前田子爵ノ仰セラレマシタコトハ至極御尤モデアリマス、今日モ大臣ガ是非コナラヘ出席スル豫定デ努メテ居リマシタガ、丁度追加豫算ニヒツカカル質問ガアリマシタマダ来ラレナイノデアリマスガ、今後十分注意イタシマス

○政府委員(松本脩君) 池田男爵ノ御註文ノ調ハ出来テ居リマスカラ、是ハアトデ私カラ...

○石塚英藏君 各委員ニ配布スルヤウニ願ヒマス

○阪本彰之助君 日本銀行ノ何モ御願ヒシマス

○委員長(伯爵林博太郎君) 散會イタシマス

午前十一時五十三分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵林 博太郎君

副委員長 男爵阪谷 芳郎君

委員 子爵前田 利定君

子爵裏松 友光君

石塚 英藏君

男爵福原 俊九君

男爵池田 長康君

阪本彰之助君

橋本圭三郎君

菅原 通敬君
馬場 鎮一君
樺山 資英君
大橋新太郎君
坂田 貞君
山崎 龜吉君

政府委員
大藏政務次官 武内 作平君
大藏省銀行局長 松本 脩君

昭和二年三月十六日印刷

昭和二年三月十六日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局